

### 基本情報

隊員本人の顔が  
分かる写真

【年齢】  
57歳  
【出身地】  
大阪府東大阪市  
【転出元】  
三重県松阪市  
【前職】  
ペットフード製造販売  
【活動時期】  
R7.4～

### 協力隊に応募したきっかけ

以前より、猟銃と罠で有害獣であるシカや猪を狩猟し、脱皮から解体、精肉をして自家消費していましたが、ふとしきつかけでキヨンが大繁殖している千葉県大多喜町が協力隊募集のHPを見つけたのがきっかけで応募する事に。千葉県には同県野田市に嫁いだ娘が住んでいる事もあり、これも大きなきっかけとなりました。

### 今後の抱負・任期後の目標

やはり、大型獣であるイノシシやシカ等が農作物を荒らし、農家さんたちが困っているのを、少しでも緩和できればと思っています。また現状、千葉だけに自然生息するキヨンの捕獲を、新しい捕獲方法の研究開発に取り組む予定です。捕獲されたイノシシの骨を使用したラーメンスープ作りを進め、道の駅などで販売が出来るように邁進する予定です。

### 活動内容

#### ●有害獣駆除と対策 町民から駆除依頼への対応

町内の林道を車で走り、ノテと呼ばれている獣道を探し、どの様な罠を設置できるか見極めてから罠を設置。捕獲した有害獣を止め刺して放血をした後に、町施設の解体所へ搬送。その後、脱皮～解体～精肉に処理をしています。また、町民の方々からアライグマやハクビシンなどの中型獣駆除依頼への対応も。



#### ●キヨン捕獲用くくり罠開発

キヨンの生態がシカに比べて極端に小さく足が細い為に、シカ・イノシシを捕獲するくくり罠では掛かりにくく、罠を踏んだとしても抜ける事例が多数あります。この事象を解決できるくくり罠の開発に着手しています。法的に抵触しない罠を目指しています。



#### ●イノシシの骨を使用したラーメンスープ作り

まだ発想段階ですが1～2年をかけて、今まで廃棄処分されていたイノシシの骨を使用したラーメンスープ作りに取り掛かる予定です。将来的に試食で評判が良ければ、大多喜町の「道の駅たけゆら」で販売をしたいと構想しています。



### 連絡先

【メディア等の取材連絡先】 大多喜町役場農林課農政係  
(メールアドレス(個人or職場)) [nourin@town.otaki.lg.jp](mailto:nourin@town.otaki.lg.jp)  
(電話番号(職場)) 0470-82-2535

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】